

鳥と火田と私

境川小学校4年1組川口夢叶

きっかけ

春になると火田でさじを見ることがありました。
火田にはほかにどんな鳥がいるのか言周べてみたくなりました。

調べ方

1. バードコールを作る (山梨県森林総合研究所にて)
2. そうがんさょうを用意する
3. 草月や夕方など火田に行き、鳥をおどかさないうにかんさつする。



道の馬尺花かげのこまきおかでは、シバメを見つけました。シバメかとまれるように屋根の下に板がはってありました。やさしいと思いました。

シバメ



ハシブトガラス

全長17cm 全身黒色の大型の鳥。くちはがし太い。豆が良いたんでも食べる。自ぜ人界のおそじ屋なんだそうです。



キジバト



全長35cm 「デデポポー」と鳴く。家の近くでも見かけます。かじつ、草のたね、昆虫を食べる。

ホオジロ

全長16.5cm。全体は赤茶色で背には黒色のたてもようがあります。草のたね、昆虫を食べる。

ヒバリ

全長17cm 全身茶色。きれいな鳴き声。草のたね、昆虫を食べる。平均で16年ほど生き、記録の上で最長のは30年にもなります。小鳥だけど長生き。



シバメ

全長17cm。空中を飛んでいる虫を食べる。あたり鳥家、ビルなど人がいるところに巣を作ります。

オス



カワラヒワ

全長13.5cm。羽に黄色の模様がある。草の木重を食べる。

メス

キジ

オスは全長80cmで、体は緑色、顔は赤色。

メスは全長60cmで、全体的に茶色鳥だと飛のか、苦手。

メス

メス

メス

メス

メス

メス

メス

メス

メス

まとめ

木北やぶどうの火田で鳥のかんさつをしました。とても暑かったです。この暑さの中で木北やぶどう、野菜を作っている農家さんに感謝しています。いろいろな鳥と出会えて、とても楽しかったです。鳥は農家さんが大切に育てている作物を食べしてしまうことがあります。しかし、火田の虫を食べたり、草のたねを運んだり、火田のお仕事してくれているそうです。鳥とお話したいと思っています。そうしたら鳥が食べて良いところ、ここは人間が食べる分、ここと教えてあげられます。仲良くなりたいです。

チュウサギ

全長68cm。全身白色。川や田んぼに見られる。こん虫や小魚を食べる。

